

開設母体

要件

人間学群学群コア・カリキュラム(専門基礎科目)

人間学群学群コア・カリキュラム(専門基礎科目)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------------|------|-----|--------|--------|-------|---|---|---|
| CA10001 | 人間学I | 1 | 1.0 | 1 | 春A | 月1, 2 | 人間学群長, 高橋阿貴, 松田 壮一郎, 藤 桂, 徳永 智子, 平井 悠介, 田中 怜, 大村 美保, 山田 実, 前原 和明 | 人間学の根底には、個と社会の結節点に人間を位置づけ、社会と人間との関係性を動的にとらえる見方が存在している。教育学、心理学、障害科学、の視点からなされる10名の教員によるオムニバス形式の講義を通じて、個としての人間、社会に生きる人間、人間と社会の関係性という側面を理解し、「人間とは」を多面的に学ぶ。 | 2021年度以前の人間学群入学者は、これを「人間学」の単位とする。 専門導入科目(事前登録対象) オンライン(オンデマンド型) |
| CA10051 | 障害科学I | 1 | 2.0 | 1 | 春BC | NT | 林 小百合, ナイミモハマド イドリス, 魚野 翔太, 河野 禎之, 三益 亜美, 佐島 毅, 宮本 昌子, 柿澤 敏文, 野呂 文行, 小島 道生, 小淵 千絵, 飯村 大智, 丹治 敬之, 前原 和明, 鈴木 寿人 | 人の感覚機能および諸認知機能の発達と障害に関する基礎的知識を教授する。前半は「生理・病理学の立場から障害科学を捉える」、後半は「心理学の立場から障害科学を捉える」で構成する。 | 専門導入科目(事前登録対象) オンライン(オンデマンド型) |
| CA10061 | 障害科学II | 1 | 2.0 | 1 | 秋AB | NT | 王 青童, 青木 瑞樹, 左藤 敦子, 名川 勝, 佐々木 銀河, 大村 美保, 山中 克夫, 米田 宏樹, 岡 典子, 八重田 淳, 森地 徹, 宮内 久絵, 藤本 啓寛, 石塚 祐香, 山田 実, 細川 大瑛, 末吉 彩香 | 「障害科学」についての基礎的な知識を教授するとともに、その領域についての展望を提示する。前半は「障害原理論・特別支援教育学の立場から障害科学を捉える」、後半は「障害福祉学の立場から障害科学を捉える」で構成する。 | 専門導入科目(事前登録対象) 実務経験教員 オンライン(オンデマンド型) |
| CA10091 | キャリアデザイン入門 | 1 | 1.0 | 1 | 秋C | 水5, 6 | 大村 美保, 京免 徹雄, 糸井 千尋 | 大学卒業後の自分の進路について、講義とグループディスカッション、および人間学群の専門性と関連の深い職種・進路先からの外部講師による講演を通して考える。 | 人間学群学生に限る。 ただし、総合学域群で人間学群への移行を希望する学生の受講は認める。GDP 対面(オンライン併用型) |
| CA10113 | 人間フィールドワークI | 3 | 1.0 | 1・2 | 春C秋ABC | 随時 | 遠藤 優介, 菅原 大地, 三益 亜美 | 人間学群で学ぶこと(教育学、心理学、障害科学)に関係するフィールドワークについて幅広く知るとともに、人間に関する実践的活動・実践的研究の基礎を学習する。 | 人間学群学生に限る。 人間学群学生は履修することが望ましい。 対面(オンライン併用型) |
| CA10123 | 人間フィールドワークII | 3 | 1.0 | 2・3 | 通年 | 随時 | 遠藤 優介, 菅原 大地, 三益 亜美 | 教育学、心理学、障害科学と関連する、大学内外におけるフィールドワークに参加し、人間に関する実践的活動の基礎を体験的に学習する。 | 人間学群学生に限る。 フィールドワークIを履修していること。 対面(オンライン併用型) |
| CA10133 | 人間フィールドワークIII | 3 | 1.0 | 3・4 | 通年 | 随時 | 遠藤 優介, 菅原 大地, 三益 亜美 | 教育学、心理学、障害科学と関連する、大学内外におけるフィールドワークに参加し、人間に関する実践的活動の基礎を体験的に学習する。 | 人間学群学生に限る。 フィールドワークIおよびIIを履修していること。 対面(オンライン併用型) |
| CA10141 | 国際教育政策概論 | 1 | 1.0 | 2・3 | 春B | 集中 | タスタンベコワ アニシ | During this course, we will learn and discuss the main principles of UNESCO's educational policies and its recent trends. The main topics are "Four Pillars of Education", "Education for All", "Women and Girls Education", "Education for Sustainable Development", "Global Citizenship Education", "Post-2015 agenda", "Sustainable Development Goals" | 2021年度までのCB11111と同一。 CB11111の単位を取得済みのものの履修は認めない。 英語で授業。 G科目 対面 2-5限(7/3のみ3-4限) |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------------------------------------|------|-----|--------|------|-------|---|--|---|
| CA10161 | Current Topics in Disability Sciences | 1 | 1.0 | 1 - 4 | 秋C | 木5, 6 | 宮内 久絵, ナイミ モハマド イドリス | This is an English lecture series covering contemporary areas in disability sciences. The lectures are intended to introduce various topics from basic information to the latest research findings relating to not only disability sciences, but also social welfare and special education in Japan and around the world. Through making discussions about these pieces of information, the students are expected to get deep understanding of the topics. | 2021年度までのCE12101と同一。CE12101の単位を取得済みのものの履修は認めない。英語で授業。 G科目 オンライン(オンデマンド型) オンライン(同時双方向型) |
| CA10201 | 人間学II | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | NT | 森地 徹, 山口 一大, 上田 孝典, 石塚 祐香, 外山 美樹, 勝田 光, 小渕 千絵, 川上 直秋, 長田 友紀 | 「人間学」は、個と社会との関係性を、教育学、心理学、障害科学の視点から、「人間とは何か」を多面的に学習してきた。「人間学II」は、個と社会との関係性を、教員のそれぞれの学問分野の研究実践から、「人間とは何か」を追究する。 | 学群コア科目(他学群学類にも開放) 専門導入科目(事前登録対象) オンライン(オンデマンド型) |